



物件名 : 日立市諏訪町 歩道新設工事
 納入時期 : 2024年8月～2025年1月
 発注者 : 茨城県土木部高萩工事事務所
 元請 : 日立土木(株)
 納入製品 : SSステージ SG-20 H=900 116基
 SSステージ SG-20 H=1100 21基
 マルチスライド工法 基礎鋼材一式



WEB カタログ

ホームページ

茨城県日立常陸太田線の歩道新設にあたり、張出し歩道「SSステージ」を採用いただきました。通常のクレーン施工では車道の上下線を通行止めする必要がありますが、本工事では「マルチスライド工法」を用いることで車道片側のみの交通規制で施工が可能となりました。その結果、車両通行を確保しながら安全かつ効率的に歩道新設工事を実現しました。

マルチスライド工法



① レール設置後基礎コンクリート打設



② 専用粘着剤塗布



③ 鋼球散布



④ レール上に製品配置後、搬送

マルチスライド工法とは

基礎コンクリートにレールを埋設し、そのレール面に粘着剤を塗布して均一に鋼球を散布し、その上にプレキャストコンクリート製品を載せてスライド移動させる工法です。製品は押しや牽引により順次滑走させて据付けられるため、クレーン作業を抑制でき、上部障害物がある現場や狭小部でも省スペースで、安全かつ効率的な施工が可能です。工期短縮や周辺環境への配慮にも優れます。

特長

- ・ 上部障害物がある現場でも施工可能（高架下・狭小部などに対応）
- ・ 従来工法と比較してクレーン作業を抑制でき、施工スペースの制約に強い
- ・ 車線規制を抑えた施工が可能で、交通影響を最小化
- ・ 基礎上に鋼球を介するため滑走がスムーズで、製品の移動が容易
- ・ 周辺環境に配慮した施工ができる（振動・騒音の抑制）

工法イメージ

